



平成29年9月25日

第23回小樽開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

平成29年8月1日に開催された「第23回小樽開発建設部総合評価審査委員会」の審査概要を、別紙のとおりお知らせします。

小樽開発建設部では、公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年法律第18号）等の趣旨を踏まえ、総合評価落札方式によって発注する工事・業務の技術提案及びプロポーザル方式によって発注する業務の技術提案に対し、中立かつ公正な審査・評価を確保するため、学識経験等を有する者から意見を聴取することとして、「小樽開発建設部総合評価審査委員会」を設置しております。

今回の委員会では、平成29年1月1日から平成29年5月31日までに契約した工事67件が対象となり、そのうち4件を抽出して審議が行われました。

（対象工事）

- ・石狩湾新港 航路浚渫工事
- ・一般国道5号 小樽市 忍路中央改良工事
- ・ニセコ地区 宮田工区区画整理工事
- ・尻別川改修工事の内 蘭越築堤外法尻補強工事

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

技術管理課 課長 小田嶋 正之 (0134-23-8305)

技術管理課 課長補佐 小野 英志 (0134-23-8305)



第 2 3 回小樽開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	平成29年8月1日（火） 小樽開発建設部 第1会議室		
委員	和田委員長（小樽商科大学学長）、八木委員（小樽商科大学教授） 岸委員（北海道大学大学院准教授）		
審議対象	・事後審査工事(平成29年1月1日から平成29年5月31日までに契約済の総合評価落札方式の工事)		
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28～29年度の総合評価落札方式の実施状況について ・事後審査対象工事（67件） ・平成28～29年度 業務の事前審査（報告） 		
委員からの意見・質問、それに対する回答等			
	意見・質問	説明・回答	
	<p>【平成28～29年度の総合評価落札方式の実施】 ○実施状況説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>【事後審査質疑工事】 ○石狩湾新港 航路浚渫工事 技術提案評価型（S型）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加者の1社が参加資格を満たさなかった不備の内容は何か。また、その参加資格要件は明示されているのか。 ・技術提案である施工上の特定の課題等に関する工夫等に対する評価の考え方はどのように行っているのか。 ・航路浚渫の出来形確保の方法で、同じような提案で評価に差があるが、どのような違いで評価に差が出るのか。 <p>○一般国道5号 小樽市 忍路中央改良工事（施工能力評価型I型①施工計画重視型）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂運搬時の一般通行車両への安全管理について、同様な対策手法でも評価されていない提案があるのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術者が有すべき資格申請において、浚渫工事の技術者の資格要件に該当しない技術者資格での申請となっていたため欠格になった。 配置する技術者が有すべき資格については入札説明書に記載している。 ・技術提案の各項目に対して、その有効性、具体性、現実性の高いものを優位に評価し、評価に差がつくよう5段階評価としている。 ・航路浚渫の出来形確保に関して、より確実性の高い提案を優位に評価した。 <ul style="list-style-type: none"> ・一般通行車両に対しての対策効果が、現地条件も踏まえて明確に認められる提案を評価している。 	

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問

説明・回答

○ニセコ地区 宮田工区区画整理工事（施工能力評価型Ⅰ型①施工計画重視型）

・施工能力評価型の当該工事の留意事項等の各項目の配点で、5点・0点・無しと評価することとしているが、0点と無しでの違いはあるのか。

○尻別川改修工事の内 蘭越築堤外法尻補強工事（施工能力評価型Ⅰ型①技術者育成型）

・特になし

・0点は、提案されている留意事項等が一般的事項であったり、課題・対応方針の記載が具体的でないなど不十分であった場合で、無しは法令違反・危険行為、安全性を損なう記載がある場合である。